

## 「スマート農業による高収益作物の推進と 基盤整備のあり方」

我が国が人口減少社会に入り、産業競争力の低下や地域社会の活力低下が懸念される中、農業者の高齢化や労働力不足に対応しつつ生産力を向上させ、農業を成長産業にしていくために、先進技術を活用するスマート農業の推進・加速化が求められています。

このスマート農業の推進を図るためには、自動走行農機、ドローン及び自動草刈り機などを活用できる圃場の大区画化、農業用排水路のパイプライン化、自動給水栓の設置、情報通信施設などの基盤整備とともに、情報化施工技術、3次元データの活用が重要な課題です。

このような状況を踏まえて、スマート農業を推進するとともに、情報化施工技術及び3次元データの活用による農業農村整備に積極的に取り組む静岡県において、『スマート農業による高収益作物の推進と基盤整備のあり方 ～3次元データの活用について～』をテーマとするセミナーを開催することとしました。

本セミナーでは、建設業から新規就農し、現在、静岡県最大のブロッコリー生産法人(株)アイファームを運営されている池谷代表取締役から、PDCAサイクル、工程管理などの「ビジネス的な発想」とビッグデータや人工知能の「最先端テクノロジー」を農業現場に取り入れることなどについて、『ブロッコリーで農業の未来を変える』と題しご講演いただきます。

また、静岡県土地改良事業団体連合会の仲田事業支援課長から『基盤整備における3次元データの活用事例』と題して、ご講演いただきます。加えて、当研究所からは『農業農村整備における情報化施工及び3次元データ活用推進』について、日頃の研究成果の一端をご紹介します。

多くの方に本セミナーにご参加いただくことで、今後の地域農業の振興に資する農業農村整備・農村振興施策の推進の一助となれば幸いです。

■ 日時 : **令和 5 年 10 月 25 日 (水) 13:30~16:40**  
(開場・受付 13:00~)

■ 会場 : **B・nest 静岡市産学交流センター  
6 階 プレゼンルーム**

〒420-0857 静岡市葵区御幸町 3 番地の 21  
TEL: 054-275-1655

交通アクセス : JR 静岡駅から徒歩 5 分  
静岡鉄道新静岡駅から徒歩 1 分

■ 定員 : **50 名**  
定員になり次第締め切りとさせていただきます。  
別途 Web 配信 (Webex) 予定

■ 主催 : **一般財団法人 日本水土総合研究所**



# プログラム

|                    |               |                                                                       |
|--------------------|---------------|-----------------------------------------------------------------------|
| 13:00              | 開場・受付         |                                                                       |
| 13:30              | 挨拶            | (一財)日本水土総合研究所 総括技術監 石川 善成                                             |
| 13:40              | 基調講演<br>(80分) | ブロッコリーで農業の未来を変える<br>(株)アイファーム 代表取締役 池谷 伸二                             |
| 15:00              | 質疑(10分)       |                                                                       |
| (15:10 ~ 15:20) 休憩 |               |                                                                       |
| 15:20              | 講演<br>(40分)   | 基盤整備における3次元データの活用事例<br>静岡県土地改良事業団体連合会 事業支援課長 仲田 往久                    |
| 16:00              | 質疑(5分)        |                                                                       |
| 16:05              | 報告<br>(30分)   | 農業農村整備における情報化施工及び3次元データ活用推進<br>(一財)日本水土総合研究所企画研究部 青木 翔<br>水土資源保全グループ長 |
| 16:35              | 質疑(5分)        |                                                                       |
| 16:40              | 閉会            |                                                                       |

## 基調講演講師紹介

株式会社 アイファーム

代表取締役 池谷 伸二 (いけや しんじ) 氏

### 【紹介】

- 平成20年に建設業から新規就農し、平成28年に法人化。30aの畑からブロッコリー栽培を始め、耕作放棄地を積極的に借り入れて規模拡大を進め、静岡県内最大のブロッコリー作付面積(年間延べ面積160ha)を誇る法人に成長。
- AI技術を活用し、ブロッコリー栽培の生産性を向上させる取り組みを展開。  
カメラ搭載したドローンを導入することで、画像処理解析による収穫適期の判断や植物重量の推定が可能となり、圃場に収穫に行く回数や圃場間の移動コストの削減を実現。また、全ての圃場における収穫日の予測を可能とする収穫予測システムを開発し、30日先までの収穫量を予測することで、業務契約上の欠品リスクを軽減。
- デジタル技術の活用等によって削減した作業時間や人件費を作業員に還元する取組を進め、農業収入の増加や農作業の負担軽減、休日の充実等を図ることを目指す。

注1) 会場参加の場合:「参加申込書」またはその内容をメール(又はFAX)で送付して下さい。

注2) WEB参加の場合:「参加申込書」の内容をメールで送付して下さい。後日「Webex」の接続URL等をメールで返信します。

## 参加申込書

\*次のいずれかに○印

- 1 会場参加
- 2 WEB参加

| 所属等  | 参加者氏名 | CPD登録番号 |
|------|-------|---------|
| 住所 〒 |       |         |
| 電話番号 |       |         |
| メール  |       |         |

## 申込先

Eメール: [koueki@jiid.or.jp](mailto:koueki@jiid.or.jp) 又は 03-3502-1329 (FAX)

お問い合わせは、日本水土総合研究所 管谷、権谷までお願いします(電話03-3502-1387)